

# 議会あれこれ

住民より要望のあった夜間・休日の議会開催について近隣町での実施調査を行いました。メリット、デメリットが有り、今後検討していくことと致しております。

## 「夜間・休日 議会の開催」

8月23日坂町議会運営委員会より議会運営について視察にみえられました。議会基本条例を今年の4月1日より施行しておられる坂町議会での取り組みも伺いながら意見交換の形式で進めました。志免町議会でもまだ行っていない活動として、定例議会ごとと小学校6年生が傍聴に来るとの事。議会、一般質問への意見を議会だよりに取り込んでおられました。子どもたちの考えや政治への関心、町政参画への意識も高まるものと思われ、我が町でも取り組みたいと思っております。

## 「志免町へ」

### ようこそ

#### 広島県坂町議会視察

8月23日坂町議会運営委員会より議会運営について視察にみえられました。

議会基本条例を今年の4月1日より施行しておられる坂町議会での取り組みも伺いながら意見交換の形式で進めました。

志免町議会でもまだ行っていない活動として、定例議会ごとと小学校6年生が傍聴に来るとの事。議会、一般質問への意見を議会だよりに取り込んでおられました。子どもたちの考えや政治への関心、町政参画への意識も高まるものと思われ、我が町でも取り組みたいと思っております。



▲議会運営委員会視察 広島県坂町



▲広報委員会の視察 熊本県益城町

### 住民の願い



## 請願・要望・陳情・意見書

請願	提出者	請願内容	採決結果
少人数学級推進・義務教育費国庫負担制度拡充を求める	二田 美智子	・少人数学級を推進すること。当面小学校2年生以上の35人以下学級を早期に実現すること。 ・教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国負担割合を1/2に復元すること。	全員賛成で採択

意見書	提出者	要望内容	採決結果
少人数学級推進・義務教育費国庫負担制度堅持を求める	吉田 大作	・少人数学級を推進すること。当面小学校2年生以上の35人以下学級を早期に実現すること ・教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること	全員賛成 国へ意見書提出

## 商工会活動

### 役場での出張相談窓口を

答弁：良い取組ではないか



川崎 博啓 議員

川崎 志免商工会は「窓口を利便性の良い庁舎内に設置したい」との思いがある。  
町はどう考えるか。  
町長 役場は役場の業務を遂行している。まずは

相談をしてもらい、協働できればと思う。  
川崎 中小企業者にとって、入札、納税証明書の取得などで役場に行く。利便性もよい。検討を。  
町長 ワンストップの対応が可能となり、よい取り組みではないかと思う。

説明の在り方へ配慮を答弁…ケアも含め対応  
川崎 土砂災害防止法の説明会で福岡県主催では

有ったが、町としても、住民の立場に立った配慮が足らなかったのではないか。  
町長 町としても、県と色々な意見交換をしておけば良かったと思う。命の大切さが大事な時、このような説明会であつたが、個人の財産を色々制限するという事は大変な迷惑をかけるという事になるかも知れない。今後のケアも考えて対応したい。



▲土砂災害防止法の説明会(町民センター視聴覚室)



▲防災無線(庁舎屋上より)

## 高齢者介護

### 老老介護手当の支給を

答弁…社会全体で支え合う

末藤 省三 議員



末藤 町内でも老老介護が進んでいる。寝たきり老人介護手当を郡内各町で支給されている。志免町は支給されていない。再度他町なみに支給する考えはないか。  
町長 寝たきりの方を介

護するというのは、家族の方々に大変な御苦労があります。それも社会全体で支え合つてることなので、事業は行わない。支給はしないということに決めている。

防災無線が聞こえない  
答弁…24年度から実施

末藤 防災計画のなかで、原発事故は他の事故に見られない異質の危険がある。一たび重大事故

が発生し放射性物質が外部に放出されると、もはやそれを抑える手段は存在せず、地域社会の存続さえも危うくなる。  
防災計画は上位の指示待ちではなく、町独自で見直しもできる。  
防災無線の見直しをやるべきだ。  
総務課長 24年度以降に各地域の見直しを行う。